

案 内 書

日本農芸化学会

2026年度大会

附
設

展 示 会

機器・試薬・書籍等

バイオビジネスアピールエリア
ー 食品・飲料およびバイオシーズ ー

展示会期 ◇ 2026年3月10日(火)～12日(木)

展示会場 ◇ 同志社大学 今出川キャンパス 良心館

主 催 ◇ 公益社団法人 日本農芸化学会

会 長 ： 上原 万里子

運 営 ◇ 日本農芸化学会2026年度大会実行委員会

実行委員長： 谷 史人（京都大学大学院農学研究科）

展 示 会
事 務 局

株式会社 エー・イー企画

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4 一ツ橋別館4階

TEL. 03-3230-2744 / FAX. 03-3230-2479 / E-mail. e26jsbba@aeplan.co.jp

■ ごあいさつ ■

謹啓 時下益々ご隆昌のこととお慶び申し上げます。また、平素より日本農芸化学会の諸事業に格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、日本農芸化学会2026年度大会（京都大会）を、2026年3月9日～12日の4日間、同志社大学今出川キャンパス等を会場として開催させていただき運びとなりました。

本学会は「生命・食・環境」をテーマとし、バイオサイエンスやバイオテクノロジーの基盤研究から産業化までを視野に入れた世界に類を見ない総合科学を推進しております。毎年開催しております大会へは、全国の大学・附属研究施設、国公立研究所・試験研究機関、民間企業・研究機関、バイオ関連ベンチャー企業、知財関連法人等から5,000名にのぼる研究者が参加し、最新の研究成果の発表・討論だけでなく、企業各社の皆様と参加者との活発な情報交換が行われております。今回の京都大会は、産業界、アカデミアなどからも多くご参加いただけるよう、開催期間を3月中旬にいたしました。いつも以上に多くの参加者が集まり、日本のサイエンスを大いに盛り上げてくれることを期待しております。

また、本大会では、附設の展示会においてバイオサイエンスやバイオテクノロジー領域の機器・試薬・書籍・食品等の最新の情報を参加の皆様にご提供させていただくとともに、ランチョンセミナーにおいては幅広い“農芸化学分野”に関わる数多くの企業関係の皆様から情報を発信させていただき、産学官連携の推進に努めております。

2026年度の京都大会におきましても、企業関係の皆様方に情報発信の場として、また、情報交換の場として展示会やランチョンセミナーもご活用いただき、本大会開催にご支援とご協力をいただきたいと考えております。

つきましては、展示会でのご出展、ランチョンセミナーの企画のご検討をお願い申し上げます。

なお、展示会運営業務は株式会社エー・イー企画に委託しております。それぞれの出展・企画費用は別途お問い合わせください。また、その他のお問い合わせ・お申し込みも同社宛に直接ご下命ください。大変恐縮ですが、申込みは先着順とさせていただきますことをご了承いただき、展示ブース等の会場設定につきましては、ご出展いただく展示の数と量により多少の変更がありますことをご理解くださいますようお願い申し上げます。

謹白

公益社団法人日本農芸化学会

会 長 上原 万里子

日本農芸化学会2026年度大会

実行委員長 谷 史人

（京都大学大学院農学研究科）

◆日本農芸化学会とは...

日本農芸化学会は、農芸化学分野の基礎及び応用研究の進歩を図り、それを通じて科学、技術、文化の発展に寄与することにより人類の福祉の向上に資することを目的として、1924年に設立された学術団体です。以来、組織の面でも着実に発展し、1957年に文部省の認可によって社団法人となり、2012年3月1日付けで公益社団法人へ移行いたしました。

バイオサイエンス・バイオテクノロジーを中心とする多彩な領域の研究者、技術者、学生、団体等によって構成される本学会は、創立100周年を迎えた2024年を契機に、さらに一層の展開を図るべく、国際活動の推進、国際学術集会開催の積極的支援を実現し、実用性と応用性を基盤とする農芸化学の重要性を広く紹介しています。

日本農芸化学会2026年度大会開催概要

- 名称** : 日本農芸化学会2026年度大会
The 2026 Annual Meeting of Japan Society for Bioscience, Biotechnology, and Agrochemistry
- 会期** : 2026年3月9日（月）～ 12日（木）
- 会場** : 同志社大学 今出川キャンパス、室町キャンパス、新町キャンパス、烏丸キャンパス
一般講演・展示会・シンポジウム・ランチョンセミナー・ジュニア農芸化学会等
- 予定参加者数** : 5,000名 ※招待演者含む
- 主催** : 公益社団法人日本農芸化学会
- 運営** : 日本農芸化学会2026年度大会実行委員会
- 実行委員長 谷 史人（京都大学大学院農学研究科食品生物科学専攻）
- 副実行委員長 橋本 渉（京都大学大学院農学研究科食品生物科学専攻）
- 池川 雅哉（同志社大学生命医科学研究科医生命システム専攻）
- 森 直樹（京都大学大学院農学研究科応用生命科学専攻）

日本農芸化学会 2026 年度大会附設展示会

附設展示会出展募集要項

- 展示会 会期 2026年 3月 10日(火) 9:00 ~ 17:00 ※時間予定
11日(水) 9:00 ~ 17:00 ※時間予定
12日(木) 9:00 ~ 15:00 ※時間予定

- 展示会 会場 同志社大学 今出川キャンパス 良心館
(〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入)

小間規格と出品料金

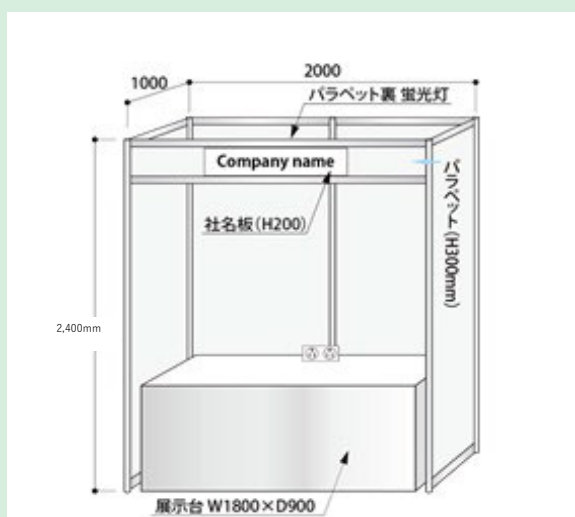
Aタイプ (募集小間数: 70 小間)

募集対象

参加者の研究等に必須の、機器類、試薬類、ディスプレイ製品類、ソフトウェア・データベース等を含むコンピュータシステム類、受託・解析等のサービス類、大学や研究施設等の紹介・募集、その他研究に携わるサービス類の出展を募集いたします。

◎ 出品料金 1小間: ¥ 264,000(消費税込)

申込締切日: 2025年 12月 5日



- 小間サイズ: W2,000×D1,000×H2,400mm
- ▼セット内容: 展示台 (W1,800×D900×H750mm)、社名板、蛍光灯 (FL40W)、イス 1 脚 (複数小間の申込みの場合は異なります)
- バック・ソデパネルは、システムパネルを使用し、出品台は台上を白布、腰を青系の布にて覆います。
- バック・ソデパネル及びパラペットに画鋲や釘類を使用しパネルやポスター等を設置・貼付することはできません。
- 申込み時の小間位置 (場所) の指定は、受け付けできません。
- グループ会社間や協力・協同会社間で小間を隣接されたい希望がある場合、申込み時「申込書の通言欄」に記入いただく等、申込締切日までにご連絡ください。
- 対面小間 (6 小間以上) や島小間 (4 小間以上) をご検討の際にはご連絡ください。
- 自社小間前にカーペットを敷く場合は、小間前 奥行 300mm です。対面小間の場合でも通路全てを敷くことはできません。
- ◆展示説明員の名札は 1 小間に付き 4 枚配布いたします。

Bタイプ (募集小間数: 5 小間)

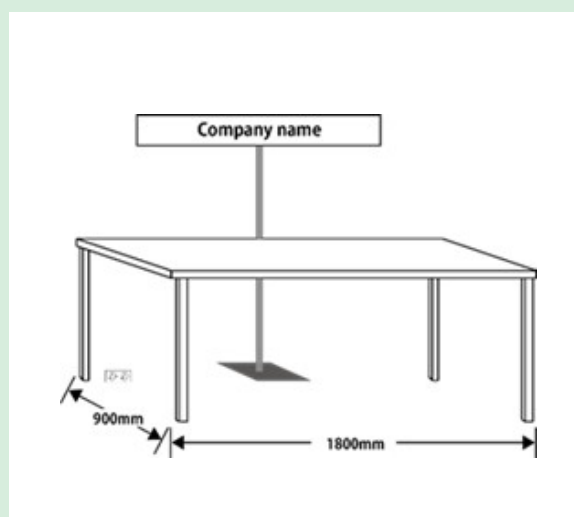
募集対象

関連書籍の出版社、書店や翻訳会社は、Bタイプでの募集となります。

※Bタイプの出展会場は未定です。

◎ 出品料金 1小間: ¥ 60,500(消費税込)

申込締切日: 2025年 12月 5日



- 小間サイズ: W1,800×D900×H750mm
- ▼セット内容: 展示台 (W1,800×D900×H750mm)、社名板、イス 1 脚 (複数小間の申込みの場合は異なります)
- 出品台は台上を白布、腰を青系の布にて覆います。
- ◆展示説明員の名札は 1 小間に付き 4 枚配布いたします。

※表示金額は、消費税を含んでおります。

※ 電力を使用する場合は、別途お申込みが必要です。

○**募集対象** ライフサイエンスの研究等に必要な機器類、試薬類、ディスプレイ製品類、ソフトウェア・データベース等を含むコンピューターシステム類、受託・解析等のサービス類、大学や研究施設類の共同利用・紹介・募集、その他ライフサイエンス研究に携わるサービス類、関連書籍類等の出展を募集対象といたします。

◆**申込方法** 日本農芸化学会2026年度大会展示会ホームページの 申込専用フォームよりお申込みください。

<https://aeplan.jp/jsbba2026/>

お申込みのご入力送信後には、

- (1) 入力完了メールをご確認ください。
- (2) 展示会事務局より受付受理の回答メールをお送りします。

なお、募集対象以外からのお申込みは検討後に回答となりますことご了承ください。

専用フォームからお申込みができない場合は、以下の申込・問合せ先までE-mailでご連絡ください。

◆**申込締切日 2025年12月5日（金）**

※予定小間数となり次第申込締切の期日前でも締切りとさせていただきます。ご了承ください。

◆**申込の受理** 原則、申込先（エー・イー企画）に届いた時点を正式な申込日とさせていただきます。

但し、募集対象外の企業等から申込みが来た場合は、実行委員会と相談の上、出展の有無を最終決定します。

- ・お申込み受理後、請求書を発送いたします。
- ・請求書に記載された振込期日までにお振込みください。
- ・振込手数料は出展社の負担となります。
- ・領収書の発行はいたしません。

◆**振込期日** 申込受理後発送いたします請求書に記載されている期日をご確認ください。

※出品料金を請求後、何らかの諸事情で振込期日までに振込みが間に合わない場合は、必ずご連絡ください。ご連絡がなく振込みがない場合、開催当日 展示会場に小間はございませんが、次項の出展の解約に基づき解約料金をお支払いいただくこととなります。ご了承ください。

◆**出展の解約（キャンセル）について**

申込みの際は下記ポリシーにご同意いただいたうえでお申込みください。申込受理後は、実行委員会が不可抗力と認めた事故以外は原則解約することはできません。実行委員会が解約を認めた場合でも、出展の解約理由を書面にてお送りいただき、受領した日を基準として解約料金をお支払いいただきます。

※**解約料金**

2025年12月5日迄に受領した場合 …… 請求額（出品料金）の50%の金額をお支払いいただきます。

2025年12月5日以後に受領した場合 …… 請求額（出品料金）の全額をお支払いいただきます。

※**天災・その他のやむを得ない事情、並びに運営事務局の責任に帰し得ない原因により、展示会の開催を
変更・中止する場合があります。**

この変更により生じた協賛各社の損害は補償できかねます。前述の原因により開催中止を決定した場合には事務局は協賛各社に対し、会期前に納入された協賛費から準備（大会サイト上への申込各社の情報掲載等）の費用を差し引いた金額を算出しご返金いたします。

ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

○その他出展に関する注意事項

◆小間の割当て

申込締切日後、出品物の種類・形状・重量・小間数などを考慮し、小間割りした後「出品確認書」にて申込担当者へご通知申し上げます。出展社説明会はいませんのでご了承ください。

※申込み時の小間位置（場所）の指定は、受付けできません。

※グループ会社間や協力・協同会社間で、小間を隣接されたい希望がある場合、申込み時「申込の通信欄」に記入いただく等、申込締切日までにご連絡ください。

◆展示出品台の有無

基礎小間には既設の出品台が付属しております。既設出品台が不要な場合、申込書の「出品台の有無」欄で不要の小間数分（展示台数分）をご記入ください。また、基礎小間を利用せず自社にて特別装飾を施す予定のある場合には「特別装飾の有無」欄にチェックを入れてください。

◆出品物の管理

各出品物の管理は出展社が責任をもつものとし、展示期間中の出品物の盗難・紛失・火災・損傷など、不可抗力による出品物の損害に対して、補償などの責任は一切負いませんのでご了承ください。

◆出品物の搬入・搬出の日程（予定）

搬入：2026年 3月 9日（月） 13：00 ～ 17：00

搬出：2026年 3月12日（木） 15：00 ～ 18：00 ※会場の撤去作業も同時に行います

※搬入・搬出の日程は、変更となる場合がございますので、会期約1ヶ月前までにご案内する「出品確認書」に記載します日程をご確認ください。

◆出品物搬入出の配送等について

搬入出の配送予定を出品申込書に記載ください。

※出品物の搬入出について車輛の駐車スペース・荷捌き場所に限りがあるため、一括搬入計画として富島海運を推奨しております。（後日、展示会出展確認書にて連絡先をお伝えいたします）

※宅配便等での搬入出の場合、会場および展示運営管理側では、荷物を受け取ることはできませんので、必ず自社の小間宛で直接受取るようお願いいたします。

◆個人情報の提供に関して

大会より参加者に関する情報（氏名、所属、Emailアドレス等）を提供することはございません。あらかじめご了承ください。

◆申込・問合せ先

株式会社エー・イー企画 日本農芸化学会2026年度大会展示会事務局

担当：関根一成

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4 一ツ橋別館4階

TEL. 03-3230-2744（代表）／ E-Mail. e26jsbba@aeplan.co.jp

バイオビジネスアピールエリア

— 食品・飲料およびバイオシーズ —

ご案内

前項ご案内いたしましたように、大会では会員の研究発表（一般講演）、シンポジウム、ランチョンセミナーとともに、附設展示会を開催いたします。これは、関連機器・試薬・書籍・新製品等を通して、益々多様化、高度化する「生命・食・環境」の広範囲な分野をカバーするバイオサイエンスやバイオテクノロジー領域の最新情報・成果を参加者に提供することを目的としております。

これまでの日本農芸化学会大会におきまして、数多くの企業の方々から、本趣旨にご賛同いただき、関連機器・試薬の情報展示に加え、食品・飲料をご出品、ご提供いただいております。その多大なご支援に心より感謝しております。参加者に情報発信するとともに、参加者から企業への情報のフィードバックもできるようなエリアにすべく鋭意準備を進めております。どうかこれまで以上のご支援をいただきますようお願い申し上げます。

現今、ゲノムサイエンスの急速な進展とプロテオームやメタボローム解析を基盤としたポストゲノム研究やケミカルバイオロジーなどの展開を基盤として、多くの革新的技術が開発され、そうした技術をも取り入れた新開発品や健康飲料や健康食品が製品化されております。そこで、これまでに出版された方々に加えて、これまで出版されたことのない日本全国の大学法人・附属研究施設、国公立の研究所・試験研究機関、民間企業・研究機関、農芸化学領域に関係するスタートアップ、ベンチャー企業、知財管理関連法人などの会員ならびに非会員企業の方々にも、“食品・飲料アピールエリア”と“バイオシーズアピールエリア”へのご参画を呼びかけております。本大会でのアピールエリアへの出版により、より詳しく身近に、有用な情報を参加者に提供することも可能になると確信しております。本バイオビジネスアピールエリアにも奮ってご出品・ご出版していただけますようお願い申し上げます。

募集要項

●募集対象：

食品・飲料：日本農芸化学会にご賛同いただける企業

バイオシーズ：大学法人・附属研究施設、国公立の研究所・試験研究機関、民間企業・研究機関、農芸化学領域に関係するスタートアップ、ベンチャー企業、知財管理関連法人

●日時：2026年3月10日（火）9：00～17：00 ※時間予定

3月11日（水）9：00～17：00 ※時間予定

3月12日（木）9：00～15：00 ※時間予定

●会場：同志社大学 今出川キャンパス 良心館

●申込方法：

日本農芸化学会 2026 年度大会展示会ホームページの 申込専用フォームよりお申込みください。 <https://aeplan.jp/jsbba2026/>

お申込みのご入力送信後には、(1) 入力完了メールをご確認ください。(2) 展示会事務局より受付受理の回答メールをお送りします。なお、募集対象以外からの申込みは検討後に回答となりますことご了承ください。

専用フォームからお申込みができない場合は、以下の申込・問合せ先まで E-mail でご連絡ください。

●申込締切日：2025 年 12 月 5 日

●申込・問合せ先

株式会社エー・イー企画

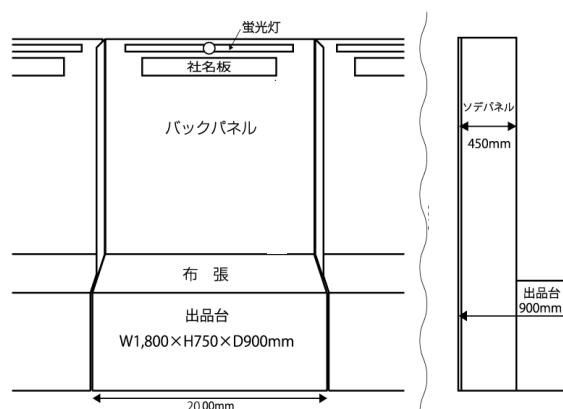
日本農芸化学会 2026 年度大会展示会事務局

担当：関根一成

TEL. 03-3230-2744（代表）／ E-Mail. e26jsbba@aeplan.co.jp

●参加料金：1小間 — ￥132,000(消費税込)

※電力をご使用の場合は、別途お申込みが必要です。



●小間規格

バックパネル(W2,000×H2,400mm)と

出品台(W1,800×H750×D900mm/布にて覆います)、社名板、

蛍光灯(40W)をご用意いたします。

バックパネルはシステムパネルを使用します。掲示物はテー

プをご使用ください。

<https://www.doshisha.ac.jp/information/access/index.html>

